



(報道関係各位)

令和5年7月3日 発表

## 【本件に関するお問い合わせ】

☑ HP 公開

川越市役所 文化芸術振興課 文化芸術振興担当 担当者：阿部

※"/@/"を"☆"に置き換えています。

☎049-224-6157 (直通) Fax : 049-224-8712 メール : bunkashinko☆city.kawagoe.lg.jp

## 「第70回記念川越市美術展覧会」の開催 及び作品募集について

### 概要

「川越市美術展覧会」は、県内他市に先駆けて昭和27年に初めて開催され、今年70回目の節目を迎える歴史のある公募美術展覧会です。今年度の開催要項が決まり、出品作品の募集が開始となりましたので、発表します。

募集部門は、日本画、洋画・彫塑、工芸、書、写真の5部門で、市内および市周辺に在住・在勤・在学で15歳以上（中学生を除く）の方はどなたでも出品することができます。

### 会場

川越市立美術館

### 日程

#### ◆作品搬入…出品作品の受付期間

・日本画、写真 部門

9月9日（土）及び10日（日） 午前10時から正午まで

・書 部門

9月16日（土） 午後1時から午後3時まで

・洋画・彫塑、工芸 部門

9月16日（土）及び17日（日） 午前10時から正午まで

#### ◆会期…出品作品（入選・入賞分）の展示期間

・第Ⅰ期（洋画・彫塑、工芸 部門）

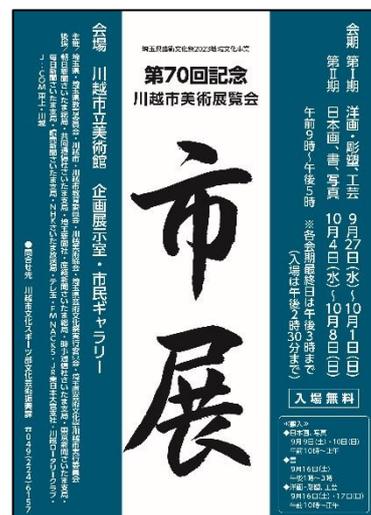
9月27日（水）から10月1日（日）まで

・第Ⅱ期（日本画、書、写真 部門）

10月4日（水）から10月8日（日）まで

両会期とも、午前9時から午後5時まで

（ただし、最終日は午後3時まで）



&lt;第70回記念川越市美術展覧会 ポスター&gt;



## 鑑審査・褒賞

出品作品については、鑑査及び審査を行い、入選・入賞作品のみ展示します。入選・入賞の結果は、9月26日(火)までに市ホームページ上で発表し、併せて9月27日(水)に川越市立美術館内で掲示します。また、審査の結果、成績優秀者には、「埼玉県知事賞」を始めとする各賞を授与します。

## 本展覧会の主な特徴

### ◆美術に関する発表・交流の場

今年で第70回目の節目を迎える本展は、美術の創作活動に親しむ地域の皆様の作品を公募・展示することを通し、分野や世代を超えた人々の交流の場として親しまれています。

### ◆幅広い世代の方々の参加

前回展では、10代から90代まで幅広い世代の方々にご参加いただき、多彩な作品が出揃いました。

### ◆学生奨励賞の設定

学生（高校生・大学生）を対象とした褒賞を設定し、学生の活躍の機会を広げています。

※その他、本展覧会に関する詳細は別添開催要項のとおり

## 主催・後援

### ◆主催

埼玉県／埼玉県教育委員会／川越市／川越市教育委員会／川越美術協会／  
埼玉県芸術文化祭実行委員会／埼玉県芸術文化祭川越市実行委員会

### ◆後援

朝日新聞さいたま総局／共同通信社さいたま支局／埼玉新聞社／産経新聞さいたま  
総局／時事通信社さいたま支局／東京新聞さいたま支局／毎日新聞さいたま支局／  
読売新聞さいたま支局／NHK さいたま放送局／テレ玉／FM NACK5／JR 東日本  
大宮支社／川越ロータリークラブ／J:COM 東上・川越

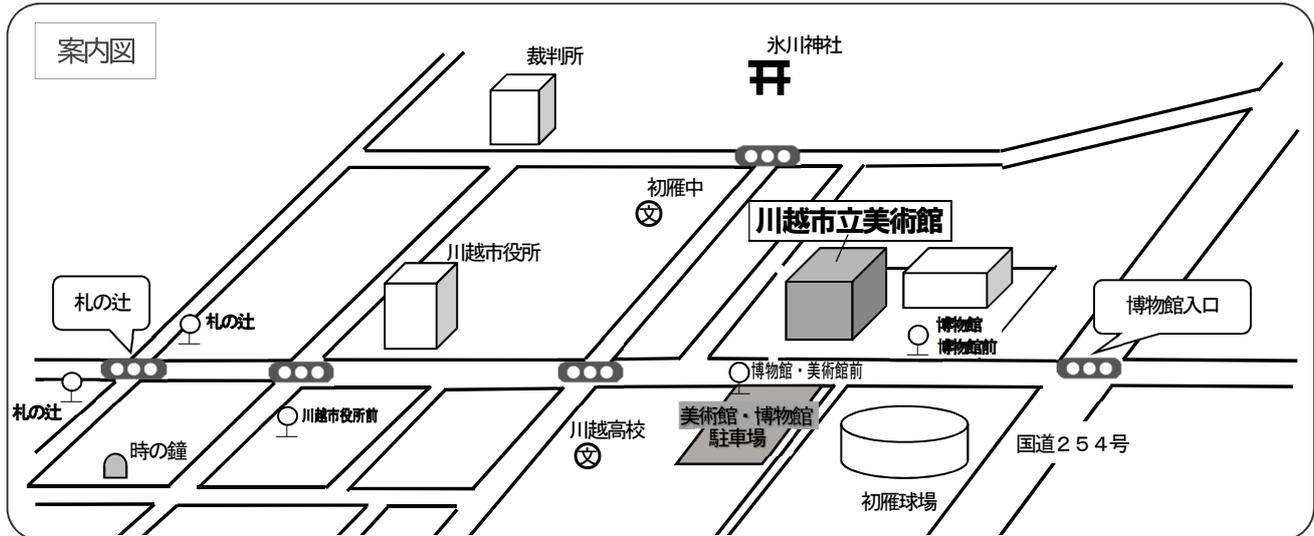
# 第70回記念川越市美術展覧会 開催要項

## ◇ 会 期

- 第Ⅰ期 洋画・彫塑、工芸 令和5年 9月27日(水)～10月 1日(日)  
第Ⅱ期 日本画、書、写真 令和5年10月 4日(水)～10月 8日(日)  
\*第Ⅰ・Ⅱ期とも午前9時から午後5時まで(両期とも最終日は午後3時まで)

## ◇ 会 場

川越市立美術館 (川越市郭町2-30-1 Tel. 049-228-8080)



※会場の駐車場の数には限りがあります。

ご来場にあたっては、公共交通機関をご利用くださいますよう、ご協力をお願いいたします。

### ■交通のご案内(最寄りのバス停留所)

- 東武バス(蔵のまち経由)…「札の辻」下車、徒歩8分  
東武バス(「川越運動公園/埼玉医大/上尾駅西口」ゆき)…「川越市役所前」下車、徒歩5分  
東武バス(小江戸名所めぐりバス)…「博物館前」下車  
イーグルバス(小江戸巡回バス)…「博物館・美術館前」下車  
川越シャトルバス…30～32系統「博物館」下車

主催 埼玉県/埼玉県教育委員会/川越市/川越市教育委員会/川越美術協会/埼玉県芸術文化祭実行委員会  
/埼玉県芸術文化祭川越市実行委員会

後援 朝日新聞さいたま総局/共同通信社さいたま支局/埼玉新聞社/産経新聞さいたま総局/時事通信社さい  
たま支局/東京新聞さいたま支局/毎日新聞さいたま支局/読売新聞さいたま支局/NHK さいたま放送局  
/テレ玉/FM NACK5/JR 東日本 大宮支社/川越ロータリークラブ/J:COM東上・川越

「第70回記念川越市美術展覧会」についてのお問合せは以下のとおりです。

〒350-8601 川越市元町1-3-1 川越市文化芸術振興課文化芸術振興担当

Tel. 049-224-6157 Fax. 049-224-8712

E-mail. bunkashinko☆city.kawagoelg.jp (メール送信時は☆を@に置き換えてください。)

### 【重要】ご参加にあたってのお願い

- 本開催要項をよくお読みになりご出品ください。
- 今後の状況により、展覧会が急遽中止・変更になる可能性があります。最新の情報は、川越市ホームページにてご確認ください。
- 川越市美術展覧会専用の駐車場はありません。道路の混雑が予想されますので、なるべく電車・バス等の公共交通機関をご利用ください。
- ご来場にあたっては、感染対策へのご理解・ご協力をお願いいたします。

## ◇ 趣 旨

美術に関する発表・交流を行うことにより、川越市の美術発展を図るとともに、広く参加・創造の意欲を喚起し、地域文化の振興に寄与することを目的とする。

## ◇ 出品部門

第1部 日本画 第2部 洋画・彫塑 第3部 工芸 第4部 書 第5部 写真

## ◇ 出品規定 《以下の規格等を厳守してください（仕上り寸法とは額を含めた寸法です）。》

### ■ 出品作品 未発表の創作作品に限ります。

**※未発表とは過去に公募展（審査のあるもの）に応募し陳列されたことがないことをいいます。**

ただし、作品管理・運営上支障をきたす恐れがあるため、視覚による鑑賞法以外の方法（手で触れること等）を前提としたものや、通常の展示が不可能（劣化等による）と判断した場合は、作品の受け入れをお断りする場合があります。

### ■ 出品点数 一部門につき一人1点とします。

### ■ 出品資格 川越市又は川越市周辺に在住、在勤又は在学する15歳以上の方とします。ただし、中学生は除きます。

### ■ 出品手数料及び協賛費

一般応募者 2,000円、学生 1,000円の出品手数料を作品搬入の際に納入するものとします。

（招待・依頼・役員（運営委員顧問・運営委員・審査員・展覧会委員）は協賛費 2,000円）

作品の搬入・搬出にかかる費用は一切出品者の負担とします。

\*学生（高校・大学・専門学校等）の方は、搬入時に学生証や在学証明等、学校が在籍を証明する書類の提示をお願いします。

### ■ 各部門の出品規格

#### 日本画

作品本体はF30号以内で額装とする（パネル・軸仕立て不可）。縦型展示の場合に限り横72.8cm×縦110cm以内を可とする（額幅6cm以内、額装ガラス板不可、アクリル板可）。仕上り寸法は92cm×110cm以内とする（額幅とマット幅も含む）。

\*招待・依頼・役員についてはF10号以内で額装は自由とするが、縦型展示の場合に限り横45.5cm×縦70cm以内を可とする（額装アクリル板は可）。

#### 洋画・彫塑

洋画作品はF8号以上（版画を除く）F30号以内で額装（額幅6cm以内）とし、仕上り寸法は額を含めて85cm×103cm以内とする。ガラス、アクリル板等は使用不可とする。

水彩画・パステル画・版画はマットを含めて仕上り寸法を守る（額幅6cm以内）。アクリル板は使用可とする。

彫塑作品は高さ2m、底面積1㎡以内とし、台座を用いる場合は出品者が用意する。

\*招待・依頼・役員は、10号位で額装は自由とする。

#### 工芸

作品は、美術工芸品で種別（硝子／金工／紙芸／刺繍／漆芸／七宝／染／織／陶芸／藤・竹／人形／皮革／木工など）とし、壁面作品は横100cm×縦150cm以内、額装は30号以内でガラス使用は不可とする。立体作品は縦・横・高さ50cm以内とする。壁面・立体作品ともに重量20kg以内とする。作品は即展示が可能なよう、付属品（金具・ひも・衣桁等）を付け、名前を添付する。

#### 書

作品は、仕上り寸法170cm×51cm・130cm×60cm以内（縦横自由）又は91cm×91cm以内とする。ガラス、アクリル板等は使用不可とする（ただし、篆刻についてのみアクリル板は使用可とする）。

\*招待・依頼・役員は、仕上り寸法70cm×55cm以内（縦横自由）又は縦93cm×横33cm以内とする。アクリル板は使用可とする。

\*釈文票は、一枚を額・軸の裏面の出品票の下に貼付し、もう一枚は作品と一緒に持参のこと。

#### 写真

単写真は、カラー、白黒ともA4以上全紙以内とし、仕上り寸法60cm×70cm以内の木製のパネル貼りとする。ただし、学生は、台紙貼り（両面テープの使用を推奨）も可とし、台紙の色は黒または白、厚さは2mm程度とする。仕上がり寸法は木製パネル貼りに同じとする。

組写真は、一枚の木製パネルにまとめ、仕上り寸法80cm×110cm以内とする。学生も同様とする。

\*別紙「出品時の注意事項」も併せてご確認ください。

【注意】 搬入・搬出時は、案内図内の一時駐車スペースをご利用ください。

## ◇ 搬 入

《受付開始直後は大変混雑しますので、所定時間内での分散した来館にご協力ください。》

- 日本画、写真 9月 9日(土)、10日(日) 午前10時～正午
- 書 9月16日(土) 午後1時～午後3時
- 洋画・彫塑、工芸 9月16日(土)、17日(日) 午前10時～正午

\*作品は、ただちに展示できるように、紐をつけてください(写真は除く)。また、作品の裏面右上に出品票を貼付してください。

\*業者が搬入する場合は、出品票・出品申込書・預り証ともそれぞれ欄外右側に業者名を記入してください。

## ◇ 搬 出

《受付開始直後は大変混雑しますので、所定時間内での分散した来館にご協力ください。》

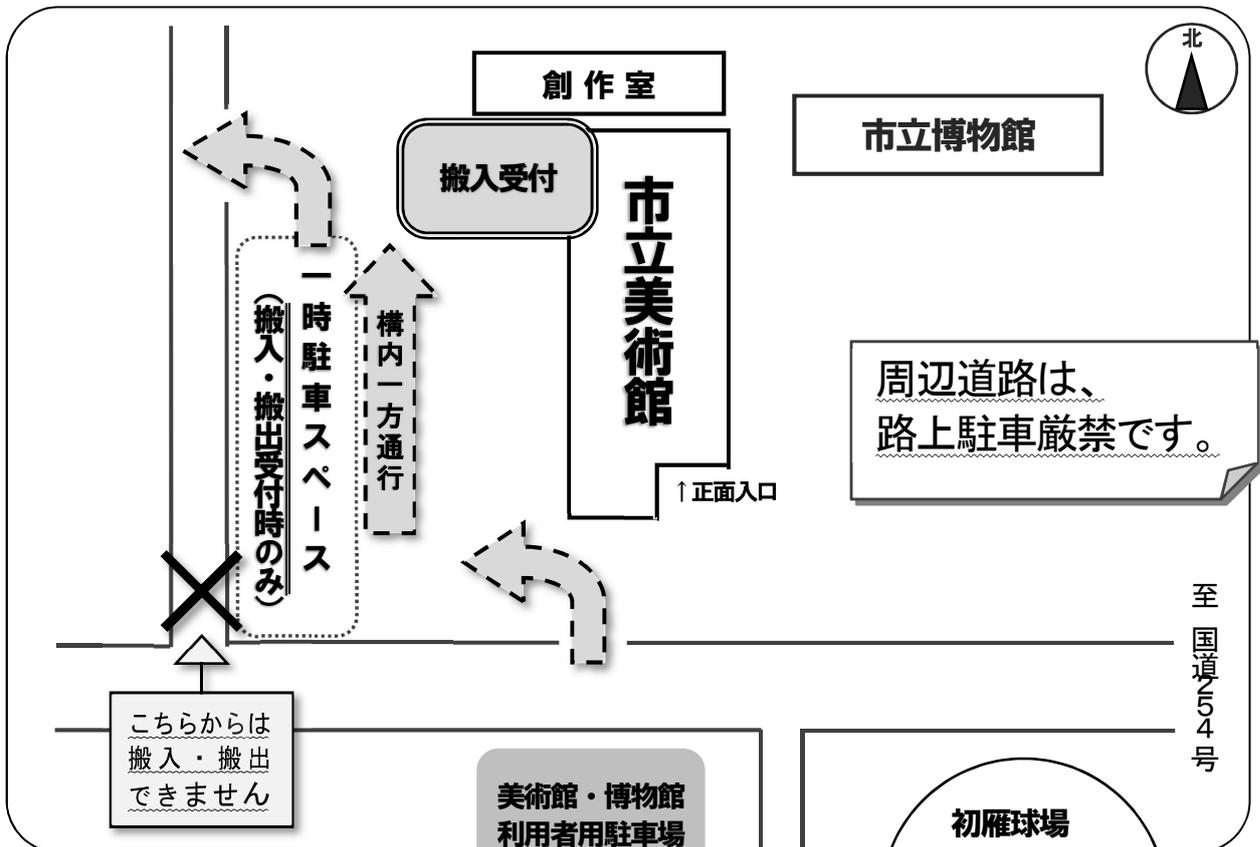
混雑緩和のため、搬入受付時に 搬出整理券を配布し、会期毎に搬出時間を以下の①または②のいずれかで事前に指定させていただきます。可能な限り、指定区間内での搬出にご協力ください。

- 洋画・彫塑、工芸(第Ⅰ期) 10月1日(日) ①午後3時10分～午後3時30分、②午後3時40分～午後4時
- 日本画、書、写真(第Ⅱ期) 10月8日(日) ①午後3時10分～午後3時30分、②午後3時40分～午後4時

\*所定の時間内に、必ず預り証及び搬出整理券を持参の上、来館し搬出してください。

\*上記の時間内に搬出しない作品については、一切の責任を負いません。

### ◆ 搬入・搬出時の会場案内図



### ◆ 搬入・搬出の際のお願い

- \* 駐車スペースが少なく、また隣接の初雁球場で野球大会等が開催されているため、会場付近では混雑が予想されます。なるべく電車・バス等公共交通機関をご利用ください。
- \* 交通渋滞の原因となりますので、会場付近の路上駐停車は絶対にしないでください。
- \* 会場構内は一方通行です(案内図太矢印のとおり)。走行時は、他の車両や歩行者にご注意ください。
- \* 自家用車を使う場合、知り合いの方で同じ搬入・搬出時間に来場される方がいましたら、お声を掛け合って、相乗りでお越しいただきますようご協力をお願いいたします。
- \* 係員の指示があるときは、それに従ってください。
- \* 搬入・搬出の手続き後は、すみやかにご退場くださるようお願いいたします。
- \* 混雑状況により、一時駐車スペースに入る際にお待ちいただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- \* 配慮が必要な方は、事前に事務局にお申し付けください。

## ◇ 鑑 査 査

出品作品については、鑑査及び審査を行い、入選・入賞作品のみ展示します。

入選・入賞の結果は、9月26日（火）までに市ホームページ上で発表します。また、9月27日（水）に川越市立美術館内で掲示します。入賞者及び落選者には9月28日（木）までに通知します（電話による問い合わせは受け付けません）。鑑査及び審査の結果についての異議は受理しません。

## ◇ 褒 賞 《審査の結果、成績優秀な方には次の賞を授与します。》

埼玉県知事賞／埼玉県議会議長賞／埼玉県教育委員会教育長賞／川越市長賞／川越市議会議長賞／川越市教育委員会教育長賞／第70回記念賞／川越美術協会会長賞／川越美術協会賞／埼玉県芸術文化祭実行委員会会長賞／埼玉県芸術文化祭実行委員会奨励賞／相原求一朗賞／朝日新聞さいたま総局長賞／埼玉新聞社賞／産経新聞さいたま総局長賞／東京新聞賞／毎日新聞賞／読売新聞賞／川越ロータリークラブ会長賞／J:COM東上・川越賞／学生奨励賞

## ◇ 授 賞 式

授賞式は、10月7日（土）午後1時30分から川越市立美術館で行う予定です。

## ◇ そ の 他

\*道路の渋滞が予想されるため、特に**搬入・搬出の際は、なるべく電車・バス等公共交通機関をご利用ください。**

\***会場付近の路上駐車は厳禁とします。**

\*展示について（陳列場所等）の異議は受け付けません。

\*作品は努めて保護しますが、正常な管理状態のもとにおいて生じた事故については、その責任を負いません。

## ◇ 運営委員及び審査員（敬称略・順不同）

運営委員顧問	鳥居禮二／若槻紘志／木下重美／松岡滋／長江艶子／吉澤翠亭／関根東湖／原田守雄／宮寄有子
運営委員長	青柳達雄
運営委員	神山皓子／場勝玲子／山内英夫／土山久利／須賀正／石井三子／奥富霞村／遠藤心齋 節政大生／三好紘一／高木登／生田繁夫／市川定男／谷島澄代／山田明子
審査員長	青柳達雄
審査員	第1部 神山皓子／荒川光治／大室治子／篠原玲子／高橋弘／中田佳子／古川治子 第2部 山内英夫／土山久利／野口次郎／矢島英夫／井上政好／横田洋美／米原弘子 第3部 須賀正／石井三子／板橋ひろみ／高橋清祠／柳川恵美子／土橋恵／森田淳子 第4部 奥富霞村／遠藤心齋／飯室緑川／市川奈美／近藤朱明／白井珠翠／矢島丹泉 第5部 節政大生／戸田修三／岡部美智子／三上豊／山原敏子／高山正一／澤谷静子

### － 感染対策について －

- 発熱、風邪症状等、体調のすぐれない方は来館をお控えください。（代理人による搬入・搬出も受付可能です。）
- 混雑緩和のため、入場制限等を設ける場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 今後の状況によっては、美術展を中止する場合があります。中止の決定、その他の最新情報は川越市のホームページ等でお知らせします。



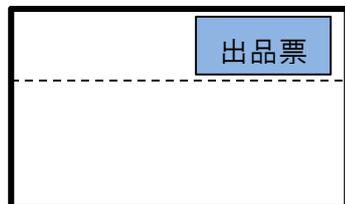
← 第70回記念川越市美術展覧会ホームページ

<https://www.city.kawago.saitama.jp/kurashi/bunkakyoyo/bunkashinko/shiten05.html>

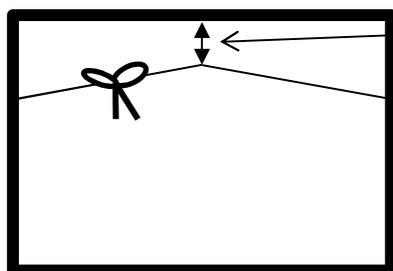
※こちらから市展の最新情報の確認や、開催要項・出品申込書・釈文票のダウンロードができます。

第70回記念川越市美術展覧会  
出品時の注意事項

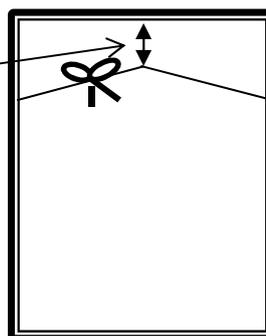
- ・出品規格は厳守してください。仕上り寸法は、額を含めた外縁の寸法です。
- ・所定の出品申込書に必要事項を楷書で記入して搬入してください。
- ・作品はただちに展示できるように、吊り紐をつけてください(写真部門を除く)。  
吊り紐の位置については、以下の図を参考にしてください。
- ・作品の裏面右上に出品票を貼付してください。



○吊り紐の位置について



10cm 以上離す

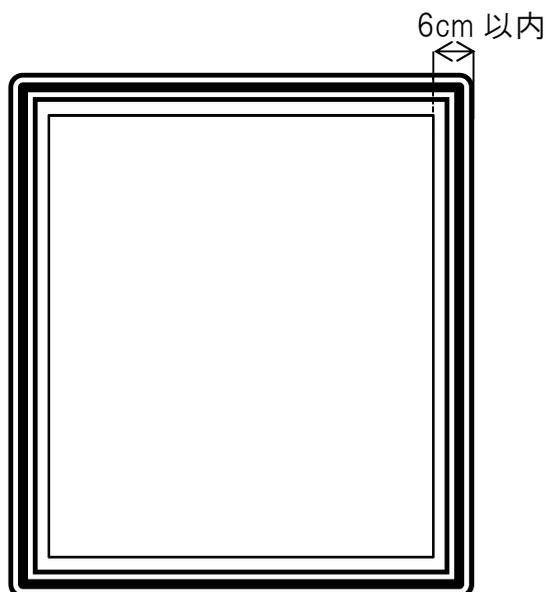


- \* 吊り紐は作品を吊った状態で、中央部分が作品の上部から 10cm 以上離れるようにつけてください。
- \* 吊り紐は丈夫なものを使用し、緩むことのないように、きつく締めてください。
- \* 吊り紐の結び目は中心を外してください。

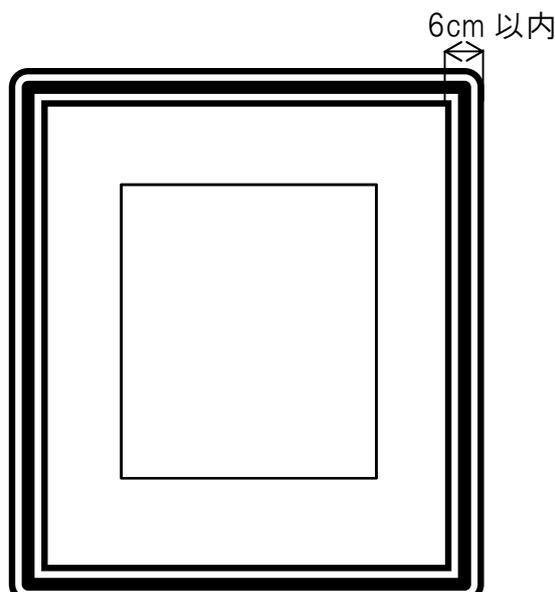
○洋画・彫塑部門

- ・F8 号以上(版画を除く)F30 号以内で額装(額幅 6cm 以内)とし、仕上り寸法は 85cm×103cm 以内とする。
- ・洋画・彫塑部門では、技法によって「額幅 6cm 以内」の定義が変わりますので、ご注意ください。  
出品の際は、以下の図を参考にしてください。

◇油彩画



◇水彩画・パステル画・版画



\* 油彩画において、額幅 6cm 以内とは、  
外枠およびマットを含めた 6cm です。

\* 水彩画・パステル画・版画における額幅 6cm 以内とは、  
額縁のみの 6cm 以内です。マット幅は含めません。